

高齢者見守り生活支援事業

本庁舎高齢福祉課 内2224

●事業内容

市は、高齢者見守り生活支援事業として「NPO法人表郷ボランティアネットワーク」に業務を委託し、対象となる高齢者世帯の見守り活動と、買い物支援を行います。

●対象者

70歳以上の一人暮らしの方
75歳以上の高齢者のみの世帯

●対象地区

旗宿・表郷・大信・東地区を巡回します。

※10月から、対象となる高齢者世帯へ訪問します。
見守り隊との会話や、移動販売車「すまいる号」での買い物をお楽しみください。



▲移動販売車「すまいる号」

高齢者見守り隊の皆さん



よろしくお願いします！
新鮮な食べ物と、日用品をお届けします♪

飛村 和代さん



皆さんに会えるのが楽しみです！一緒に楽しい時間を過ごしましょう♪

藤田 敦子さん



皆さんのお役に立てるよう頑張ります！
困ったことがあれば、気軽に相談してください♪

穂積 隆一さん



笑顔をお届けします！
欲しい品物があったら、気軽にリクエストしてください♪

沼田 浩一さん

高めよう！防災力

先月号の特集に続き、市の防災に関係する取り組み・お知らせをお届けします。
普段から災害を意識し、いつ襲ってくるか分からない「その時」に備えましょう。
本庁舎生活防災課 内2132

避難所開設訓練

8月26日、国体記念体育館（中田）で、職員による避難所開設訓練を行いました。
避難者間のスペース確保、発熱・せきなどの症状がある方への対応、専用テントの設置方法など、新型コロナウイルス感染症対策に重点を置き実施しました。



▲避難者間のスペースを確認



▲消毒・体温検査の様子



▲発熱などの症状がある方への専用テントを設営

宝くじ助成事業活用 防災資機材を整備



9月4日、市は自主防災組織育成の一環として、宝くじの受託事業収入を財源に実施しているコミュニティ助成事業を活用し、緑ヶ丘自主防災会に発電機や車いすなど、合計9種類の防災資機材を交付しました。

地域の自主防災力の強化につながることを期待されます。
この助成による自主防災組織への資機材交付は、今回で19団体目です。



▲同会の皆さんと交付された防災資機材

防災ラジオを貸し出します

10月中旬以降に、全世帯へ貸し出しの申請書を送付します。希望する方は、必要事項を記入・押印のうえ、負担金とあわせて提出してください。

- 提出先 本庁舎生活防災課・各行政センター
・各庁舎地域振興課
- 提出物 申請書・負担金（3,000円）



- ▷最後に受信した情報を繰り返し聞けます。
- ▷重要度が高い情報は、赤色の緊急灯が点滅し、最大音量でお知らせします。
- ▷通常のAM/FMラジオとして使用できます。
- ▷家庭用電源・乾電池（単三3本）で使用できます。